

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールA (Seminar of Study A)		
ナンバリングコード	L31204	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120403	クラス名	菅研究室
担当教員名	菅 雅幸		
履修上の注意、履修条件	何を自分の職務とするか、自身の人生の目標を見定めながら研究室を選択し、それぞれの課題に取り組んでください。 それぞれの専門分野に関連する全科目		
教科書	指定なし		
参考文献及び指定図書	適宜指示します。		
関連科目	専門分野に関連する全科目		

○基本情報	
授業の目的	将来の職業に対して、様々な角度からアプローチする指導するので、それぞれの学生との対話を通じて、方向性を定めることを目的とします。卒業研究・設計を前提とした、研究テーマについて学修します。
授業の概要	通常の講義とは違い、現在、話題となっている事例をもとに進めるので、様々な分野の考え方や用語を駆使するので、何らかの興味を持ってもらえることが望ましい。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目
実務経験のある教員による授業科目	菅 雅幸 本授業の設計に関する実務経験として設計事務所で設計業務に従事。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	積極的な取り組み		10点	10点
【知識・理解】	フィールドワークに必要な知識、理解		30点	30点
【技能・表現・コミュニケーション】	発表に必要なプレゼンテーション能力		10点	10点
【思考・判断・創造】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
出席を重視します。 避難訓練等のフィールドワークに積極的に参加することを評価します。 実地見学を主宰しますので、積極的に参加することを評価します。 提出されたレポートを基に、こちらが目標とする理解、表現についてアドバイスをを行い、再度作成してもらい、その内容を評価する。 フィードバックとして、ゼミナール参加者と共にその成果を共有する。

○その他
(This area is currently blank in the provided image.)

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールA (Seminar of Study A) 菅 雅幸	授業コード	L120403
学修内容				
1. ゼミナール活動の紹介 研究室におけるこれまでの活動を紹介します。今後の活動について考えるための課題を与えます。				
	予習			
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
2. 専門分野の基礎知識1 それぞれの専門分野における研究室活動に必要な専門知識について概説し、問題意識を醸成します。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
3. 専門分野の基礎知識2 これまでの専門分野における研究室活動を解説し、意識を高める。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
4. 第1回見学会・フィールドワーク 事前学習 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。見学に行く前の事前学習を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
5. 第1回見学会・フィールドワーク 実施 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。				
	予習	フィールドワークの準備を整えておく。		約2時間
	復習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
6. 第1回見学会・フィールドワーク 発表準備 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表する準備として、パワーポイント等のプレゼンテーションの作成をします。				
	予習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
	復習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
7. 第1回見学会・フィールドワーク 発表 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表を行います。				
	予習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
8. 第2回見学会・フィールドワーク 事前学習 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。見学に行く前の事前学習を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールA (Seminar of Study A) 菅 雅幸	授業コード	L120403
学修内容				
9. 第2回見学会・フィールドワーク 実施 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。				
	予習	フィールドワークの準備を整えておく。		
	復習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		
10. 第2回見学会・フィールドワーク 発表準備 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表する準備として、パワーポイント等のプレゼンテーションの作成をします。				
	予習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
	復習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
11. 第2回見学会・フィールドワーク 発表 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表を行います。				
	予習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
12. 第3回見学会・フィールドワーク 事前学習 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。見学に行く前の事前学習を行います。				
	予習	フィールドワークの準備を整えておく。		約2時間
	復習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
13. 第3回見学会・フィールドワーク 実施 専門分野に関わる研究室活動を実施します。建設現場等の見学会・フィールドワークを行います。				
	予習	フィールドワークの準備を整えておく。		約2時間
	復習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
14. 第3回見学会・フィールドワーク 発表準備 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表する準備として、パワーポイント等のプレゼンテーションの作成をします。				
	予習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
	復習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
15. 第3回見学会・フィールドワーク 発表 見学会・フィールドワークで学んだ内容等を発表を行います。				
	予習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
16.				
	予習			
	復習			